



編集後記

寺田寅彦記念館友の会 編集部

寺田寅彦の随筆「夏の小半日」の掲載について

寺田寅彦が夏の時期に何をし、何を考えていたのだろうかと思っている時に、この随筆が見つかりました。改めて、その時期にのみ観ることができる現象を見逃さないようにし、観察力を高め、豊かな日々を送りたいものと考え「夏の小半日」を掲載することとしました。

四宮義正様の「寺田寅彦と少年新聞」の掲載について

このたび、四宮様からご投稿いただいたものです。ご存じのように四宮様は、寺田寅彦はもとより、いろいろな情報をお持ちで、寺田寅彦記念館友の会への問い合わせ内容について適切なご回答を寄せていただいております。このたびは、寺田寅彦が本名で少年新聞に投稿している情報を得られたということで投稿してくださいました。新たな寺田寅彦の発見ではないでしょうか。

山田功様の「藤の実がタネを飛ばした時の写真」の掲載について

このたび、山田様から72号に投稿していただいた「藤の実はいつはぜるか」の続編として、正に寺田寅彦の実験の流れを汲むような粘り強い実験物理の現代版を感じさせられる取り組みを紹介していただいております。藤の実がはぜる瞬間の貴重な映像とその映像を撮るための具体的な撮影方法も学ぶことができるものとして後々までも伝えていきたいものと考えます。

平成27年度 寺田寅彦記念館友の会 総会について

平成27年4月19日(日)午後1時より記念講演を開催し、終了後総会を行いました。その時いただきました高知市教育長松原和廣様からの祝辞を掲載しました。

記念講演の要旨について

講演をお願いしました松尾宗次様に要旨を執筆していただきました。松尾宗次様は、以前にも「榊」に投稿していただくとともに、各方面に玉稿が掲載されています。松尾様から提供されたものを寺田寅彦記念館友の会のHP (<http://toratomo.yu-nagi.com/>) の「友の会文庫」に掲載しておりますので、合わせてお読みしていただければ幸いです。

高知市小・中学生科学展覧会について

平成27年1月に開催されました「高知市小・中学生科学展覧会」の特賞作品の中から寺田寅彦賞1点と寺田寅彦記念館友の会会長賞2点の計3点を寺田寅彦記念館に展示しました。その作品の要旨を掲載しました。

お詫びと訂正

「榊」73号で大森一彦様の「斎藤茂吉が寺田寅彦の死を悼んで詠んだ歌」で校正ミスがありました。13ページ上から16行目「黙ってゐたが」に下線(「黙ってゐたが」)が抜けていました。また各所の注記的文章で文字のサイズを小さくすべきところが出来ていませんでした。お詫びを申し上げて、訂正をお願いします。なお、友の会ホームページの友の会文庫には訂正された論文が掲載されています。

平成27年度 寺田寅彦記念館友の会 秋季研究会のご案内

平成27年度の秋季研究会を下記の日程で開催いたします。ご参加をお願いいたします。

日時 平成27年12月12日(土)・13日(日)
場所 高知県立文学館ホール・寺田寅彦記念館
内容 講話(仮)「寺田寅彦と中谷宇吉郎」と体験実験
講師 神田 健三 様
(前中谷宇吉郎雪の科学館館長 現中谷宇吉郎雪の科学館友の会会長)